

【中予地方局】 令和8年度地方局予算事項一覧

No	新規・継続	予算事項名	概要	予算額 (千円)	実施期間	担当課・室
【地域産業振興部】				4,263		
1	新規 (組替)	重信川サイクリングロード 利用促進事業費	重信川サイクリングロード沿線及び松山市内中心部に住むサイクリング初心者層に対し、一人でも家族や友人とも走ってみたいとなるロードの楽しみ方を提案することなどにより、新規利用者の増加とともに、周辺地域の活性化につなげる。	1,900	R8～R10 (R5～R7)	地域政策課
2	継続	関係人口創出モデル事業 費	人口減少が進む地域において、地域づくりの新たな担い手として「関係人口」を創出し、地域住民と関係人口が協力して持続可能な地域・集落をつくっていくためのモデル事業を、人流の中心地であり県下のリーディングゾーンである中予地域にて実施する。	2,363	R7～R9	地域政策課
【健康福祉環境部】				2,788		
3	新規	救急医療適正受診等推進 啓発事業費	救急医療受診相談窓口の認知向上や適正受診の意識醸成を目的に、関係機関や大学生と連携した広報・啓発活動を展開し、県民理解を深めることで持続可能な救急医療体制の構築を目指す。	1,352	R8～R10	企画課
4	新規	重信川流域における動物と の共生推進事業費	重信川流域では、生息する野犬の増加により、安全な河川敷の利用が脅かされる状況となっていることから、関係4市町と連携し、新たな捕獲機材の導入やナッジ理論を活用した啓発活動等により、集中的に野犬対策に取り組み、県民生活の安全確保を図る。	1,436	R8～R10	生活衛生課
【農林水産振興部】				7,949		
5	新規	戦略的有望花き生産技術 等確立事業費	生産者や市場から、ユーカリの出荷の端境期(4～8月)を補う新規枝物類の導入が強く望まれていることから、中予地域における枝物類の周年供給体制を構築するため、夏季生産における栽培技術の確立と出荷販売体制の整備について支援し、産地強化と生産者の所得向上を図る。	2,556	R8～R10	農業振興課 (地域)
6	継続	次世代かんきつ整備園強 化事業費	管内8か所で柑橘園地の基盤整備が行われているが、整備後間もない園地では地力不足や土壌流亡、若木の生育不良などが懸念されていることから、土壌改善・保全に向けた園地管理を実証することで、柑橘生産量の拡大や果樹産地の活性化につなげる。	2,038	R7～R9	農業振興課 (地域)
7	継続	そらまめ産地強化事業費	本県のそらまめの主産地である中予地域で、近年問題となっている出荷量低下の原因を解明し、対策技術を実証・普及することにより単収向上を図り、強い産地の復活を目指す。	1,755	R7～R9	農業振興課 (産地)
8	継続	雑穀生産ステップアップ支 援事業費	久万高原地域だけでしか食べることができない地域食材のうち、雑穀の生産振興とあわせて、雑穀を活用したメニューや商品等を観光資源として町外から人を呼び込み消費拡大を推進することで、久万高原地域の活性化を目指す。	1,600	R7～R9	農業振興課 (地域・久万)
合計				15,000		